

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

中田しらゆり地域は、古くから地域活動が活発な地域です。長後街道の沿線は平成11年の市営地下鉄開通と長後街道の拡張工事により都心への通勤圏となり、子育て世代など若い新住民が増加しています。それにあわせて子育て支援の需要が増加し、また新住民が町内会をはじめとした地域組織にいかにもスムーズに溶け込むことが出来るかが課題となっています。一方で葛野地区周辺やしらゆり地区など幹線道路から遠い地域は、高齢化が進んでいます。特にしらゆり地域は団地を除いて泉区で一番高齢化が進んでおり、また坂が多く閉じこもりやすい地形ということもあり、介護予防や支援が必要な高齢者の早期発見が課題です。

2020年2月以降の新型コロナウイルス流行により地域活動の多くが自粛となり、地域活動が停滞していましたが、昨年度は地域内で認知症カフェが2か所立ち上がるなど新しい動きが見られました。また、泉区生活支援課と協働した取り組みや、戸塚高等学校定時制との関りが始まりました。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	泉区生活支援課や戸塚高等学校定時制等、地域の関係機関と共同して、多様な年代、生活課題に対応する取り組みを事業として実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の認知症理解を深まる取り組みから一歩進め、認知症になっても住みやすい街づくりを目指します。（チームオレンジ事業）
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	新型コロナウイルスの感染対策として三密を避けた事業（屋外での活動）やICT（ZOOM等インターネット）を活用した事業を進めていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザ全職員を対象とした研修を年3回実施します。その内1回については人権研修を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	薬局、商店、公共交通機関等、高齢者と関わりが深い機関にあらためて包括支援センターの周知を図るとともに、必要時連携が取れるよう、関係性の構築を図ります。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

本年度も自主事業や貸館事業は新型コロナウイルス流行の影響を大きく受けました。従来から活動している地域活動の終了や規模縮小も続いています。一方で戸塚高校定時制への居場所提供や障害者就労支援施設との連携、子ども食堂の立ち上げ支援など新しい活動も始まっています。

自主事業では、昨年度に引き続き屋外で行う事業とICTを活用した事業を推進しました。これまでの事業に加え屋外事業では「カプサイシンクラブ」を開催、ICTを活用した事業としては「ZOOMでつながるルーム」を開始しています。

チームオレンジ事業として地域で活動する認知症カフェ、ボランティア、民生委員、地域サロンなど認知症の方と日頃関りが深い方々に対して認知症VR体験会の実施や、認知症世界の歩き方ワークショップをステップアップ研修として行い、認知症当事者の理解を深めることができました。

区からのコメント

・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランの着実な推進のため、区内生活支援コーディネーターが一丸となって取組を進めていただきました。ケアプラザエリアでのアクションプラン通信ありがとうございました。今後もケアプラザエリアでのインフォーマルの情報等の発信をお願いいたします。

・若年層を対象とした取組として、戸塚高校定時制と連携し、学生に登校前の居場所やボランティアの機会を提供するなど、地域の特性を活かした取組を行っています。また、子ども居場所連絡会に参加して支援者と課題共有を行うなど、身近な相談機関、地域との橋渡し役としてきめ細かい対応を行っていただいています。引き続き、地域の課題解決に向けた取組をお願いします。

・チームオレンジ事業では、VR研修や認知症世界の歩き方ワークショップの開催、地域のキャラバンメイトと連携した小学校での認知症サポーター養成講座など、地域で正しい認知症理解を推進する取組が実施できました。来年度も地域のニーズを捉えた事業の実施を期待しています。

令和4年度踊場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅支援事業所や介護サービス事業所を紹介する際、ホームページ等の事業者一覧を活用しご相談者に複数の選択肢を示し、最終的には判断ができるよう努めます。また特定の事業所に偏ることがないように、地域の事業所と連携を取っていきます。	全職員を対象にした人権研修を開催します。また、個人情報保護については、各事業で研修を行い徹底を図ります。 職員による施設危険個所点検を行い、危険個所の発見と改善を図ります。通所介護では、毎月職員会議にてヒヤリハット報告を行い事故の可能性を職員で共有します。
実績	上記の通り、相談業務を行うことが出来ました。事業所の変更を希望する相談については、ご相談者のご意向を聞き取ったうえ、ホームページ等を活用し新しい事業者を紹介し、サービスが途切れないように調整しました。	新型コロナウイルスの感染予防のため、集合研修を行わず、動画を活用したハラスメント研修を実施しました。職員全員に個人情報の研修を実施しました。危険個所点検で指摘があった、浴室天井の張替工事を実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	情報提供や相談支援を通じて、委託先の居宅介護支援事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施することができている。	自立支援に資するケアプラン作成を行い、専門性の高い相談援助を行います。
職員体制	包括3職種 4名 介護予防プランナー 2名	主任介護支援専門員3名 介護支援専門員 1名
契約者数	315件	154件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	ご利用者さまの口腔機能向上を推進します。		ご利用者様一人一人に寄り添った個別対応の介護を提供します
実施体制	【実施日数】 353日 【提供時間】 9:25～16:30 【定員】 通所介護37名(1号通所介護含む)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 353日 【提供時間】 9:25～16:30 【定員】 11名
利用料金・実費負担	食事代 1食780円		食事代 1食780円
職員体制	生活相談員6名 介護員18名 看護師4名 歯科衛生士1名 管理栄養士1名 その他10名		左と兼務
契約者数等	【延べ利用者数】9743人 【契約者数】108人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】2812人 【契約者数】26人

令和4年度「踊場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,237,035	1,101,590	17,338,625	17,338,625	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	460,500		460,500	232,000	228,500	
横浜市による運営支援		360,000	360,000	0	360,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	77,280	△ 77,280	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	77,280	△ 77,280	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	20,687,535	1,461,590	22,149,125	17,647,905	4,501,220	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,663,535	0	12,663,535	12,997,953	△ 334,418	
本俸	7,563,535		7,563,535	7,499,649	63,886	
社会保険料	1,400,000		1,400,000	1,260,814	139,186	
手当計	3,000,000		3,000,000	3,905,401	△ 905,401	
健康診断費	100,000		100,000	52,861	47,139	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	600,000		600,000	279,228	320,772	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	1,177,064	122,936	
旅費	30,000		30,000	79,045	△ 49,045	
消耗品費	390,000		390,000	206,694	183,306	
会議贈い費	70,000		70,000	20,322	49,678	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	70,000		70,000	121,584	△ 51,584	
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	0	300,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他	300,000		300,000	0	300,000	
備品購入費	10,000		10,000	2,640	7,360	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	0	30,000	
職員等研修費	60,000		60,000	0	60,000	
振込手数料	140,000		140,000	195,966	△ 55,966	
リース料	30,000		30,000	0	30,000	
手数料	110,000		110,000	0	110,000	
地域協力費	50,000		50,000	11,000	39,000	
その他	0		0	539,813	△ 539,813	
事業費	500,000	0	500,000	610,503	△ 110,503	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	458,000		458,000	610,503	△ 152,503	
その他			0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	200,000	200,000	213,400	△ 13,400	
ICT整備費（追加）		200,000	200,000	213,400	△ 13,400	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）			0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	10,000	10,000	5,214	4,786	
サニタリーボックス		10,000	10,000	5,214	4,786	
管理費	5,750,000	0	5,750,000	6,393,948	△ 643,948	
光熱水費	2,428,000		2,428,000	2,876,365	△ 448,365	
清掃費	1,450,000		1,450,000	2,123,483	△ 673,483	
機械整備費	300,000		300,000	300,744	△ 744	
設備保全費	700,000	0	700,000	378,607	321,393	
空調衛生設備保守	400,000		400,000	330,916	69,084	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守	100,000		100,000	47,691	52,309	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000		100,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費	872,000		872,000	280,305	591,695	
その他			0	434,444	△ 434,444	
修繕費	474,000		474,000	1,244,601	△ 770,601	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	20,687,535	210,000	20,897,535	22,642,683	△ 1,745,148	
差引	0	1,251,590	1,251,590	△ 4,994,778	6,246,368	

自主事業費 収入	460,500	0	460,500	232,000	228,500	
自主事業費 支出	458,000	0	458,000	610,503	△ 152,503	
自主事業 収支	2,500	0	2,500	△ 378,503	381,003	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「踊場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	34,971,146	0	34,971,146	34,971,146	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	147,400	△ 147,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	17,000	△ 17,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
横浜市による運営支援			0	0	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	300,000	0	300,000	72,436	227,564	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	300,000		300,000	72,436	227,564	
その他	2,454,500		2,454,500		2,454,500	
収入合計	43,681,646	0	43,681,646	41,163,982	2,517,664	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,769,646	0	38,769,646	33,288,561	5,481,085	
本俸	20,000,000		20,000,000	18,440,624	1,559,376	
社会保険料	5,500,000		5,500,000	4,411,398	1,088,602	
手当計	12,000,000		12,000,000	9,166,124	2,833,876	
健康診断費	70,000		70,000	78,273	△ 8,273	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	0	500,000	
その他	699,646		699,646	1,192,142	△ 492,496	
事務費	1,902,000	0	1,902,000	2,257,654	△ 355,654	
旅費	50,000		50,000	99,614	△ 49,614	
消耗品費	602,000		602,000	402,310	199,690	
会議購入費	60,000		60,000	483	59,517	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	300,000		300,000	336,717	△ 36,717	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	240,000		240,000	13,200	226,800	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	73,070	△ 33,070	
職員等研修費	50,000		50,000	16,000	34,000	
振込手数料	30,000		30,000	132,807	△ 102,807	
リース料	50,000		50,000	0	50,000	
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費	40,000		40,000	0	40,000	
その他	400,000		400,000	1,183,453	△ 783,453	
事業費	1,384,000	0	1,384,000	1,194,750	189,250	
協力医	630,000		630,000	357,000	273,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	340,085	△ 240,085	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	136,071	63,929	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	207,594	92,406	
その他			0	0	0	
管理費	1,500,000	0	1,500,000	1,699,653	△ 199,653	
光熱水費	570,000		570,000	764,603	△ 194,603	
清掃費	400,000		400,000	564,470	△ 164,470	
機械警備費	100,000		100,000	79,944	20,056	
設備保全費	190,000	0	190,000	100,641	89,359	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	87,964	12,036	
消防設備保守	30,000		30,000		30,000	
電気設備保守	30,000		30,000	12,677	17,323	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	240,000		240,000	74,511	165,489	
その他			0	115,484	△ 115,484	
修繕費	126,000		126,000	65,719	60,281	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	43,681,646	0	43,681,646	38,506,337	5,175,309	
差引	0	0	0	2,657,645	△ 2,657,645	

自主事業費 収入	0	0	0	164,400	△ 164,400	
自主事業費 支出	754,000	0	754,000	837,750	△ 83,750	
自主事業 収支	△ 754,000	0	△ 754,000	△ 673,350	△ 80,650	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 踊場地域ケアプラザ

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			地域密着型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,605	17,729				0	29,850	27,960	1,890	107,950	94,901	13,049	47,840	37,877	9,963
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	290	667	-377	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利息金配当金			0			0			0	50	0	50			0
	利用者等外給食費収入			0			0			0	240	536	-296			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		131	-131			0
収入合計(A)		18,605	17,729	876	0	0	0	29,850	27,960	1,890	108,240	95,568	12,672	47,840	37,877	9,963
支出	人件費	3,648	4,291	-643			0	23,730	21,814	1,916	77,300	76,600	700	41,250	36,782	4,468
	事務費			0			0	940	578	362	8,530	2,707	5,823	2,440	939	1,501
	事業費			0			0	0	0	0	7,720	6,855	865	3,710	2,320	1,390
	管理費			0			0	200	263	-63	8,000	12,162	-4,162	4,000	5,139	-1,139
	その他	10,744	14,062	-3,318	0	0	0	0	0	0	660	464	196	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	10,744	14,062	-3,318			0			0			0			0
	利用者等外給食費			0			0			0	660	464	196			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)		14,392	18,353	-3,961	0	0	0	24,870	22,655	2,215	102,210	98,788	3,422	51,400	45,180	6,220
収支(A)-(B)		4,213	-624	4,837	0	0	0	4,980	5,305	-325	6,030	-3,220	9,250	-3,560	-7,303	3,743

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みんなで歌おう会	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	歌を通した仲間作り	5:地域		月1回開催。	10	257
2	みんなで踊ろう	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ダンスを通した仲間作りと活動の立上げ	5:地域		月2回開催。参加者が講師となりダンスを教えあう。	10	257
3	天気のお楽しみ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生向けの夏休み企画。地域の方を講師として招き学ぶ場を作る。	4:子ども・青少年		地域にお住いの気象予報士の方を講師として招き、小学生に天気のお楽しみについて実験を交えて紹介する。夏休みの宿題への参考にもしていただく。	1	17
4	親子野菜体験塾	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	野菜づくりを通して、子どもや子育て中の親など若い世代と農家や地域ボランティアとの交流を行う。泉区の産業である農業を理解してもらう。食育など	4:子ども・青少年		地域の農家より土地を提供していただき、子どもとその保護者が野菜づくりを行う。8月～12月、全7回の予定	7	252
5	園芸ガーデニング入門講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	屋上庭園を活用した地域交流を目的とした事業。終了後ボランティアとしてご協力いただくことも視野に入れつつ行う。	5:地域		屋上庭園及びケアプラザ周りの花壇を使った実地と座学を交えて講座を行う。	5	29
6	スマホ講座	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	70歳以上の方を対象に、スマホの基本的な操作方法について学んでもらい、これを使用することで孤立化の防止、防災情報の獲得などに役立ててもらう。	1:高齢者		スマホの基本操作についての講義、参加者から自由な質問を受け付ける。9月～3月の月2回、全14回開催予定。	28	123

■ 事業

- 1：地域活動交流事業
 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業
 4：共催（1と2）
 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3）
 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者
 2：障害児・者
 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年
 5：地域
 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	おどりばねこまつり2023	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「踊場」の由来と言われる昔話「踊場猫伝説」をテーマに地域団体や商店などと連携し地域への愛着の醸成と地域活性を目指す。	5：地域		踊場猫伝説を元にした腹話術の披露と中田しらゆり両地区社協協力による防災用薪ストーブを活用した焼き芋を行う。	1	50
8	歌うチャージング体操	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の健康維持・介護予防・認知症予防	1：高齢者		第2第4火曜日14時半～15時半	22	511
9	ケアマネ連絡会	平成18年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャー同士の情報交換、研修、事例検討の機会を作る。	6：事業者		ケアマネジャーのスキルアップのため、研修、事例検討、情報交換を定期的に行う。区内包括合同開催も含め、基本月1回開催。	8	278
10	介護者懇談会	平成14年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者同士の交流の場作り。	5：地域		介護者同士の交流を通じて、情報交換や仲間作りができ介護の負担軽減ができるようにする。 基本：月1回（第1水曜日）	11	46
11	終活セミナー		2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	将来のことを自己選択・決定ができるように、古い仕度、終活のことを考えてもらい、エンディングノートの作成のきっかけを作る。	5：地域		専門家に相続、遺言、成年後見制度について講話してもらい、終活のことを考えてもらう。 11月頃に連続講座として企画予定。	1	17
12	庭終い講座		2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	生前整理の一環として、庭終いの考え方を学んでもらう。	5：地域		庭終いの仕方として、どんなことを考えていくのか、園芸ボランティアの方に講演してもらう。	1	20
13	スマホ活用講座(リモート編)	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	スマホを活用しZoomでつながることができるようにする。 (会場開催＋リモート)	5：地域		コロナ禍により、講座開催も人数制限がある。Zoomの使い方を伝え、家からスマホ(Zoom)でつながり情報収集や介護予防の取組みに参加をしてもらうきっかけ作り。	2	6

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	Zoomでつながるルーム	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	自宅にいながらZoomを活用し、身近な暮らしに役立つ情報を取得できるようにする。	5：地域		Zoomにより、定期的に健康づくりや介護予防の動画が視聴できたり、防犯や権利擁護に関する情報を共有できるようにする。	12	31